

平成27年度 赤堀歴史民俗資料館 収蔵資料展 「^{いま}現在！を構想した人 石川泰三展」について

教育部文化財保護課

伊勢崎市赤堀歴史民俗資料館では、郷土を愛する心を育むために、これまで様々な企画展などを実施して、郷土の文化や歴史資料の展示と解説、講座の開催を行い普及啓発に努めています。

平成27年度収蔵資料展では「^{いま}現在！を構想した人 石川泰三」のテーマで、大正4年から18年間伊勢崎町長を務め、現在の伊勢崎市の礎を構想した石川泰三町長の足跡を、石川家から寄贈された資料と伊勢崎市図書館等の資料を中心に、分かりやすく展示します。

記

【企画展】

- 1 日 時 平成28年3月19日（土）～平成28年4月10日（日）
午前9時～午後5時
※休館日 3月22日（火）、28日（月）、4月4日（月）
- 2 場 所 赤堀歴史民俗資料館
（西久保町二丁目98番地：TEL0270-63-0030）

【講演会】

- 1 日 時 平成28年4月9日（土） 午後1時30分～3時
- 2 場 所 赤堀公民館2階会議室
- 3 講 師 ^{うしき ゆきお} 丑木 幸男（元人間文化研究機構国文学研究資料館長・名誉教授）
- 4 演 題 「明治・大正期の地方政治と石川泰三」（仮題）
- 5 定 員 60人
- 6 申し込み 平成28年3月23日（水）から電話で赤堀歴史民俗資料館へ